

栃木県公安委員会

Tochigi Prefectural Public Safety commission

第22回定例公安委員会開催概要

開催年月日：令和7年6月18日（水）9:30～11:35

出席者 ○ 公安委員会…蓬田勝美委員長、佐藤千鶴子委員、大森亮一委員
○ 警察本部…警察本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長
交通部長、警備部長、情報通達部長、首席監察官、サイバー対策センター長ほか

1 報告事項

(1) 令和6年度「栃木県警察におけるワークライフバランス等の推進のための取得計画」推進結果について

警務部長から、令和6年度中の栃木県警察における年次休暇の平均取得日数、出産サポート休暇取得率及び男性職員の育児休業取得率等のワークライフバランスの推進結果について報告があった。委員から、「ワークライフバランスの推進は個人のためだけではなく、組織としての在り方としても重要であり、所属長のリーダーシップが必要である。一方で、数値目標だけにとらわれず、制度の柔軟性を確保しつつ、業務と休暇の両立を図る視点も必要である。」との意見があった。

(2) 防犯ポスター・地域安全マップの募集について

生活安全部長から、県民の防犯意識の高揚と10月の全国地域安全運動期間における広報啓発活動に活用することを目的として、7月上旬から9月12日までの間、学校への依頼及び県警ホームページでの公募により、防犯ポスター及び地域安全マップを募集することについて報告があった。

委員から「子供が家族とともに防犯について考える良い機会であり、地域全体の防犯意識の向上につながることを期待する。」との意見があった。

(3) 警察官職務執行法第4条第1項を適用した熊の駆除について

生活安全部長から、警察官職務執行法第4条第1項（避難等の措置）に基づき、猟銃所持者に対してライフル銃の使用を命じ、熊を駆除したことについて報告があった。

委員から、「当該条項の適用に際し、現場の判断に誤りが生じないように、組織的な対応を徹底してほしい。」との意見があった。

(4) 県内における水難事故の発生状況について

地域部長から、過去5年間の水難事故の発生状況及び傾向並びに水難事故防止のため、河川等での広報や学校等での講話等の対策を推進することについて報告があった。

委員から「水難事故に直結する具体的な危険行為に関する広報や関係機関への協力要請にも努めてほしい。」との意見があった。

2 個別案件事項

(1) ストーカー規制法に基づく禁止命令及び警告の実施について（令和7年5月分）

人身安全少年課調査官から、5月中におけるストーカー規制法に基づく禁止命令及び警告の実施について報告を受け、これを了承した。

(2) 意見の聴取の開催について

交通聴聞官から、本日開催した意見の聴取に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴取結果について報告を受け、審議の上、8人に対する処分を決定した。

(3) 聴聞の開催について

交通聴聞官から、本日開催した聴聞に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴聞結果について報告を受け、審議の上、8人に対する処分を決定した。

(4) 意見の聴取、聴聞の日時決定について

交通聴聞官から、7月9日午前8時30分から運転免許取消処分対象者10人に対する意見の聴取及び同日午前9時00分から運転免許取消処分対象者4人に対する聴聞について、それぞれ運転免許管理課において開催することについて報告を受け、これを了承した。

(5) 令和7年4月中における銃砲及び火薬類に係る専決事項の報告について

生活環境課から、4月中における銃砲及び火薬類に関する専決事務の概要について報告を受け、これを了承した。

(6) 令和7年4月中における風俗営業、古物営業、質屋営業、警備業、探偵業に係る専決事項等の報告について

生活環境課から、4月中における風俗営業、古物営業、質屋営業、警備業、探偵業に係る専決事務の概要について報告を受け、これを了承した。

(7) 警察官等の派遣に係る援助要求回答について

捜査第三課から、警察法第60条第1項の規定に基づき、岐阜県公安委員会から援助要求を受けたことに伴い、これに同意して回答することについて報告を受け、これを了承した。

(8) 令和7年5月中における安全運転管理者等の選・解任届出処理状況について

交通企画課から、5月中における安全運転管理者等の選・解任届処理状況について報告を受け、これを了承した。